



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月1日

上場取引所 東・名

上場会社名 太平洋工業株式会社
 コード番号 7250 URL <http://www.pacific-ind.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小川信也
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 浅野晴紀 (TEL) 0584-93-0117
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	21,445	53.5	1,368	—	1,796	—	1,226	—
24年3月期第1四半期	13,975	△31.5	△263	—	△109	—	94	△83.6

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 849百万円(204.9%) 24年3月期第1四半期 278百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	22.98	22.92
24年3月期第1四半期	1.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	90,849	42,975	44.6
24年3月期	90,540	42,396	44.1

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 40,522百万円 24年3月期 39,915百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	41,000	23.4	2,200	348.3	2,700	322.5	1,600	180.7	29.99
通期	78,000	△2.0	3,800	2.7	4,500	8.5	3,100	△6.0	58.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社(社名) (太平洋工業(中国)投資有限公司) 、除外 1社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	54,646,347株	24年3月期	54,646,347株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,286,844株	24年3月期	1,293,984株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	53,354,133株	24年3月期1Q	53,481,209株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。平成25年3月期の業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1.【当四半期決算に関する定性的情報】(3)【連結業績予想に関する定性的情報】」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】	2
(1) 【連結経営成績に関する定性的情報】	2
(2) 【連結財政状態に関する定性的情報】	3
(3) 【連結業績予想に関する定性的情報】	3
2. 【サマリー情報(注記事項)に関する事項】	4
(1) 【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】	4
(2) 【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】	4
(3) 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】	4
3. 【四半期連結財務諸表】	5
(1) 【四半期連結貸借対照表】	5
(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】	7
【四半期連結損益計算書】	7
【四半期連結包括利益計算書】	8
(3) 【継続企業の前提に関する注記】	9
(4) 【セグメント情報】	9
(5) 【株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記】	9

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】

(1) 【連結経営成績に関する定性的情報】

当第1四半期連結累計期間(平成24年4月1日～平成24年6月30日)におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要等を背景に、企業収益や個人消費の回復が見られ緩やかに持ち直しつつあるものの、欧州債務問題の深刻化や米国・中国経済をはじめとする世界経済の減速、円高の長期化、電力供給の制約に対する懸念等により、依然景気の見通しは不透明な状況で推移しました。

当社グループの主要事業分野であります自動車関連業界におきましては、昨年の東日本大震災に起因する世界規模での自動車生産の停滞から回復し、低燃費車を中心に自動車生産は前年同期に比べ大幅に増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は214億45百万円(前年同期比53.5%増)となり、利益面では、売上高の増加に加え、原価改善の効果、減価償却費の減少等により、営業利益は13億68百万円(前年同期は営業損失2億63百万円)、経常利益は17億96百万円(前年同期は経常損失1億9百万円)、四半期純利益は12億26百万円(前年同期は四半期純利益94百万円)となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間において、太平洋工業(中国)投資有限公司(中国)、PACIFIC INDUSTRIES EUROPE NV/SA(ベルギー)の2社を新たに設立いたしました。現在、海外事業の更なる展開に向けて準備を進めております。

【セグメント別の状況】

(プレス・樹脂製品事業)

主要市場である日本、米国における主要顧客の自動車生産が、昨年の東日本大震災に起因する大幅な生産の減少から回復し、売上高は151億19百万円(前年同期比55.7%増)と前年同期を大きく上回り、利益面では、売上高の増加や原価改善の効果が寄与し、営業利益は5億59百万円(前年同期は営業損失3億89百万円)となりました。

(バルブ製品事業)

主要市場が米国であるTPMS製品(直接式タイヤ空気圧監視システム)の販売は米国での日系自動車メーカーの販売の回復とともに増加し、前年同期を大きく上回りました。

この結果、売上高は62億30百万円(前年同期比49.6%増)となり、営業利益は8億12百万円(前年同期比536.7%増)となりました。

(その他)

その他は主に情報関連事業、ゴルフ場経営等のサービス事業から成っており、売上高96百万円(前年同期比1.7%減)、営業損失10百万円(前年同期は営業損失9百万円)となりました。

なお、セグメント別の金額は、セグメント間取引の消去後の数値であります。

(2) 【連結財政状態に関する定性的情報】

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は908億49百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億9百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は345億53百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億96百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が22億77百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が9億93百万円、その他に含まれる未収入金が7億27百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は562億96百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億87百万円の減少となりました。これは主に、設備投資に伴い建設仮勘定が5億35百万円増加しましたが、時価評価等に伴い投資有価証券が8億99百万円減少したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は284億70百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億70百万円の増加となりました。これは、未払金が11億53百万円増加したこと、1年内返済予定の長期借入金が6億円、賞与引当金が5億84百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定負債は194億3百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億40百万円の減少となりました。これは主に、その他に含まれる繰延税金負債が2億30百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は、利益剰余金が9億56百万円、為替換算調整勘定が3億42百万円それぞれ増加しましたが、その他有価証券評価差額金が6億95百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末から5億79百万円増加し429億75百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は44.6%となり、前連結会計年度末と比較して0.5ポイント増加しました。

(3) 【連結業績予想に関する定性的情報】

最近の業績動向等を踏まえ、平成24年4月26日に公表しました第2四半期連結累計期間の業績予想を以下のとおり修正いたしました。

平成25年3月期 第2四半期連結累計期間の業績予想値の修正（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	39,500	1,800	2,300	1,600	29.99
今回修正予想 (B)	41,000	2,200	2,700	1,600	29.99
増減額 (B-A)	1,500	400	400	—	
増減率 (%)	3.8%	22.2%	17.4%	—	

主要顧客の自動車生産台数が前回公表時に比べ増加する見込みであることから、第2四半期連結累計期間の業績予想を修正いたしました。

通期の業績予想につきましては、エコカー補助金終了による反動や海外経済の減速などが懸念され、先行き不透明な状況であることから、前回公表時のまま据え置きとさせていただきます。

なお、第2四半期連結会計期間以降の為替レートは1US\$=80円を想定しております。

2. 【サマリー情報(注記事項)に関する事項】

(1) 【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】

当第1四半期連結会計期間より、新たに設立した太平洋工業(中国)投資有限公司を連結の範囲に含めております。

(2) 【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】

該当事項はありません。

(3) 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】

(会計基準等の改正に伴う会計方針の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ2百万円増加しております。

3. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,025	14,302
受取手形及び売掛金	12,547	11,554
商品及び製品	2,666	2,678
仕掛品	1,476	1,413
原材料及び貯蔵品	1,460	1,476
その他	3,694	3,147
貸倒引当金	△13	△19
流動資産合計	33,856	34,553
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,951	11,851
機械装置及び運搬具（純額）	11,851	11,883
工具、器具及び備品（純額）	3,161	3,070
土地	6,242	6,263
リース資産（純額）	845	779
建設仮勘定	3,799	4,335
有形固定資産合計	37,851	38,184
無形固定資産	220	214
投資その他の資産		
投資有価証券	15,930	15,030
その他	2,696	2,880
貸倒引当金	△14	△14
投資その他の資産合計	18,612	17,897
固定資産合計	56,683	56,296
資産合計	90,540	90,849

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,927	9,811
短期借入金	3,440	3,710
1年内返済予定の長期借入金	5,051	4,451
未払金	5,969	7,122
未払法人税等	844	650
賞与引当金	1,235	651
役員賞与引当金	38	11
その他	1,792	2,063
流動負債合計	28,299	28,470
固定負債		
長期借入金	14,053	14,019
退職給付引当金	280	284
役員退職慰労引当金	197	199
その他	5,313	4,899
固定負債合計	19,844	19,403
負債合計	48,144	47,874
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,320	4,320
資本剰余金	4,580	4,581
利益剰余金	31,690	32,647
自己株式	△367	△365
株主資本合計	40,224	41,184
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,557	4,861
為替換算調整勘定	△5,866	△5,524
その他の包括利益累計額合計	△309	△662
新株予約権	63	60
少数株主持分	2,417	2,392
純資産合計	42,396	42,975
負債純資産合計	90,540	90,849

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
 【四半期連結損益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	13,975	21,445
売上原価	12,808	18,377
売上総利益	1,166	3,068
販売費及び一般管理費	1,429	1,699
営業利益又は営業損失(△)	△263	1,368
営業外収益		
受取利息	9	11
受取配当金	91	86
持分法による投資利益	43	108
補助金収入	—	228
その他	101	92
営業外収益合計	245	527
営業外費用		
支払利息	81	80
その他	10	19
営業外費用合計	91	100
経常利益又は経常損失(△)	△109	1,796
特別損失		
固定資産除売却損	8	2
特別損失合計	8	2
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△117	1,794
法人税等	△216	586
少数株主損益調整前四半期純利益	98	1,208
少数株主利益又は少数株主損失(△)	3	△18
四半期純利益	94	1,226

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	98	1,208
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42	△672
為替換算調整勘定	200	263
持分法適用会社に対する持分相当額	21	50
その他の包括利益合計	180	△358
四半期包括利益	278	849
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	267	873
少数株主に係る四半期包括利益	11	△23

(3) 【継続企業の前提に関する注記】

該当事項はありません。

(4) 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,713	4,164	13,877	97	13,975	—	13,975
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	60	60	△60	—
計	9,713	4,164	13,877	158	14,036	△60	13,975
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△389	127	△261	△9	△271	8	△263

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額8百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,119	6,230	21,349	96	21,445	—	21,445
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	64	64	△64	—
計	15,119	6,230	21,349	160	21,510	△64	21,445
セグメント利益又は セグメント損失(△)	559	812	1,371	△10	1,361	7	1,368

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額7百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 【株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記】

該当事項はありません。